

ノリ系状態情報 第2号

平成 27 年 8 月 28 日
福岡県水産海洋技術センター
有明海研究所

1. 糸状体の生育状況

8 月上旬から中旬まで検鏡結果では、胞子のうの形成割合は平均で 6 割とほぼ平年並みです。

2. 病害・障害

現在までのところ、病害は確認されていませんが、一部で軽度の生理障害が認められています。生理障害の主な原因は、照度不足、高水温や低比重などによるものですので、培養条件の再確認を行ってください。

3. 今後の管理

朝夕が涼しくなりました。熟度が進まないよう水温管理を徹底して下さい。

また、8 月中旬以降曇りや雨の日が続いており、今後 1 ヶ月も晴れの日が少ないとの予報が出ており、照度不足になりやすい状況です。天候に合わせて明るさをこまめに調整してください。

水 温：25～28℃を保ってください。

照 度：照度不足は生理障害の原因となり、また熟度も進みやすくなります。平面培養は 500～800 ルックス、垂下培養は 1,000～1,500 ルックスを目安にしてください。

比 重：現場比重で 21～22 を目安にしてください。差し水は定期的に行い、蒸発して減った分だけ水道水を入れてください。

水 換 え：熟度調整の時期になるまで水換えは行わないでください。

栄養剤：最後の水換え時に規定量しか入れていない水槽は、規定量を追加して、合計で 2 倍量にしてください。